

みんなで楽しむ

七夕まつり、ていいナ!

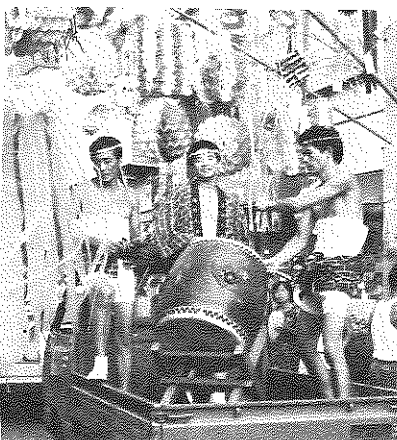


▲市内の婦人150人が3コースにわかれ、「福岡音頭」に乗って市内を流した。「福岡音頭」の復活だ。



▲「ママ、なかなかつかめないや」子ども魚つり大会での声。

▼日ごろの練習の成果です。中央会場では、のど自慢大会をはじめ、ロック、フォークソングなどが披露された。

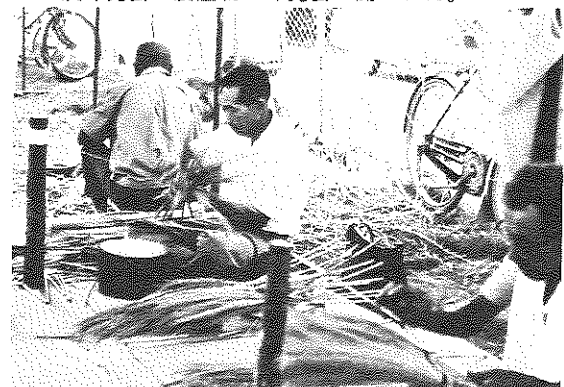


▲郷土の文化を育てようと、勇壮な和太鼓の演技を披露。



▲七夕まつりのオープニングは鼓隊と吹奏楽団の楽しいパレード

▼市民の広場では、郷土の伝統産業のほうきの実演即売会や農産物の即売会が開かれた。



24回目を迎えた夏の風物詩、「上福岡市七夕まつり」は、すべての市民が参加できる「市民のまつり」に……という願いをこめて、8月6、7の両日にわたって盛大に催され、8万人の人出でにぎわいました。

市内の商店街には、趣向をこらしたカラフルな竹かざりのトンネルができ、鼓隊と吹奏楽団の楽しいパレードで幕をあげました。今回が初めての舞踊流しは、総勢150人の婦人がそろいゆかた姿で「福岡小唄」に乗って市内を流しました。一方、中央会場ステージは、若者たちのロック演奏、フォークソングと竹かざりコンクールの表彰式が続き、西崎みどり、森まどかをゲストに迎えた「素人のど自慢大会」が始まるころには、観衆も2,500人にふくれあがり、ステージは最高潮に達していました。

そのほか、日本舞踊や勇壮な和太鼓の披露、農産物やマコモの実演即売会など、2日間にわたって盛りだくさんの行事が市民の自主的な参加で催され、竹かざりと露店の続く通りは、七夕まつりの終りを惜しむかのように夜のふけるまでにぎわいを見せながら、その幕をとじました。来年も、みんなの参加で今年以上に盛りあがりのある七夕まつりにしましょう!!



▲「パパ、きれいなね。わたし、ほしくなっちゃった!!」

あなたも作ってみませんか
ペーパークラフト
作り方教室

たばこの空箱や吸いながらなどで簡単に作れるきれいな趣味の作品。ペーパークラフト作り方教室をつぎの日程で開きます。ふるってご参加ください。
なお、参加は無料です。

＜第1回＞
日時▼9月25日午後1時から
午後4時まで
場所▼川崎集会所

＜第2回＞
日時▼9月27日午後1時から
午後4時まで
場所▼霞ヶ丘集会所

＜第3回＞
日時▼10月2日午後1時から
午後4時まで
場所▼丸山集会所

■用意するもの

- (1) 孔雀をつくる場合
 1. たばこの空箱……40〜50枚
 2. 形(ケージ)
 3. 千枚通しまたは、太い針……1本
 4. ハサミ
 5. 糸または、細い針金……

- 40センチ〜50センチ
- 6. 丸箸……1本
- 7. リリアン……1本
- 8. ボンドまたは、セメダイン
- 9. ようじ……1本
- 10. ねんど……少々(足もとに立てる)

- (2) カサをつくる場合(写真)
 - 1. たばこの空箱……35枚
 - 2. 千枚通しまたは丸い針
 - 3. ハサミ
 - 4. 縫針……1本
 - 5. 糸または、糸針金
 - 6. 丸箸……1本
 - 7. 接着剤
- 材料などは各自で用意してください。

■問い合わせ先
上福岡市たばこ消費税対策協議会事務所 ☎61-5952

たばこのあき箱でつくられた作品です。「カサ」

